

菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 骨子（案）

凡例（事業展開の方向性の欄）
☆：地方創生先行型で実施中の事業（掲載必須） ◎：既存事業 （新）：今回新規提案事業

菊川市人口ビジョン	菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年（2015 年）～平成 31 年（2019 年）の 5 年間に取り組む戦略）			
	基本目標（K P I）	基本施策	事業展開の方向性	
・人口減少に歯止めをかける 2060 年（45 年後）時点で 社人研推計に対し 約 5,000 人増加 2060 年人口ビジョン 36,094 人 （社人研推計：31,280 人） 4,814 人の人口増を目指す ① 出生率を高める 合計特殊出生率 2035 年に 2.06 を実現 ⇒子どもの数を増やす 若い世代の婚姻率を高める 理想の子ども数を実現する ② 移動率を改善する 人口転出入のバランスを適正化 ⇒若い世代の流出を抑制 就学後の市外からの U ターン を促進する 菊川市の居住地選好の向上	1. 菊川市の次代を担 う「ひと」を育む ★若い世代が結婚や出 産に希望をもち、子育 てを楽しめるまちを つくる	◎年間出生数 H25 429 人 ↓ H31 〇〇〇人 ◎合計特殊出生率 H20-24 1.66 ↓ H31 〇.〇〇 ◎婚姻の件数 H25 558 件 ↓ H31 〇件 ◎婚姻率 H25 5.0% ↓ H31 〇% ◎平均初婚年齢 H24 夫 30.0 歳、 妻 27.8 歳 ↓ H31 夫〇歳、妻〇 歳	①若い世代の結婚・出産に対す る意欲喚起（早婚の促進）	●結婚相談・婚活支援 ☆婚活支援イベント～美女と定住～ 提案：企画財政部企画政策課 ●若年者への結婚・出産の啓発 ☆菊川市新生児出産祝い金事業 提案：健康福祉部福祉課 （新）婚姻届提出者への物産品プレゼント 提案：建設経済部茶業振興課 ●早婚の奨励
		◎子育て支援の充実（菊川市で 子どもを育てたいと思える 動機付け）	②子育て支援の充実	●子育て支援体制の充実 ◎小学生フッ素塗布事業 提案：健康福祉部健康づくり課 ●保育・託児環境の充実 ●子育て世帯への経済的支援 ●子どもの遊び場・居場所づくり ◎放課後児童クラブの充実 提案：教育文化部幼児教育課
		◎地域で子どもを守り・育む環 境づくり（地域全体で子育て を支え合う）	③地域で子どもを守り・育む環 境づくり	●地域での子育て支援 （新）産前産後の家事（洗濯）支援及び妊婦健康相談事業 提案：健康福祉部健康づくり課 ●家庭の子育て力の強化 ●ワークライフバランスの推進 ●身近な公園の利用促進
		◎教育力の強化・教育レベルの 向上	④教育力の強化・教育レベルの 向上	●教育力の強化 ◎ICT を活用した授業の推進 提案：教育文化部学校教育課 ◎英語力向上推進事業 学校教育課 提案：教育文化部学校教育課 ●きめ細かな教育の推進 ◎学校司書配置推進事業 提案：教育文化部図書館 ●特色ある教育の推進 ●地域の教育環境の充実 ◎図書館おはなし会の充実 提案：教育文化部図書館

菊川市人口ビジョン	菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年（2015 年）～平成 31 年（2019 年）の 5 年間に取り組む戦略）			
	基本目標（K P I）	基本施策	事業展開の方向性	
・人口減少に歯止めをかける 2060 年（45 年後）時点で <u>社人研推計に対し</u> <u>約 5,000 人増加</u> 2060 年人口見通し 36,094 人 （社人研推計：31,280 人） 4,814 人の人口増を目指す ① 出生率を高める <u>合計特殊出生率</u> 2035 年に 2.06 を実現 ⇒子どもの数を増やす 若い世代の婚姻率を高める 理想の子ども数を実現する ② 移動率を改善する <u>人口転出入のバランスを適正化</u> ⇒若い世代の流出を抑制 就学後の市外からの U ターンを促進する 菊川市の居住地選好の向上	2. 菊川市の特徴や強みを活かした「しごと」をつくる ★市内外に十分な雇用の場があり誰もがいきがいを感じて働くことができるまちをつくる	◎事業所数 H24 1,738 ↓ H30 〇,〇〇〇 ◎就業人口・労働力人口、就業率	①地場産業・既存産業の振興・活性化	●菊川茶を活かしたまちづくり ●農業の活性化 ☆菊川市次世代農業推進事業【地域農業の振興拠点整備】提案：建設経済部農林課 ●商工業の振興
			②新産業の進出促進・起業創業の支援	●企業誘致・新産業の創出 ●起業・創業の支援
			③働きやすい就労環境の向上	●子育て世代への就労支援 ☆菊川市次世代農業推進事業【女性の雇用機会の創出】提案：建設経済部農林課 ●就労環境の向上
			④若者・女性・高齢者などが活躍できる地域づくり	●若者・女性の活躍促進 ●元気な高齢者の活躍促進 ☆菊川市次世代農業推進事業【高齢者の雇用機会の創出】提案：建設経済部農林課 ●就労ニーズに対応した働き方の提案
			⑤市外就業地へのアクセス向上	●道路交通環境の改善 ●通勤・通学での鉄道利用者へのインセンティブ
	3. 菊川市の魅力で「交流・にぎわい」を生み出す ★地域の中で多様な交流が生まれるにぎわいに満ちたまちをつくる	◎交流人口（観光入れ込み客数） H25 321,392 人 ↓ H31 〇〇〇,〇〇〇人 ◎地域ブランド認定件数 H26 18 件 ↓ H31 〇件	①地域資源を活かした交流・集客の創出・拡大	●イベント・交流機会の充実 ☆グリーンツーリズム事業の実施 提案：建設経済部茶業振興課 ●観光資源の発掘・魅力向上 ☆菊川市次世代農業推進事業【市民農園や直売所の設置】提案：建設経済部農林課 ●菊川駅周辺の活性化
			②地域ブランドの創造・魅力向上	●菊川茶の活用・魅力化 ●菊川ブランドの創造 ☆地域特産物推進事業 提案：建設経済部農林課
			③シティプロモーションの展開	●シティプロモーション戦略の推進 （新）子ども子育てサイトの開設 提案：総務部秘書広報課 ※内容については現在検討中 ●地域イメージの向上、魅力化 （新）菊川紹介冊子「いいじゃん！菊川」の作成 提案：企画財政部企画政策課
			④広域交流圏の形成	●周辺市町と連携した観光振興 ●広域連合・一部事務組合等を活用した広域連携 ●友好都市等との連携

菊川市人口ビジョン	菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年（2015 年）～平成 31 年（2019 年）の 5 年間に取り組む戦略）			
	基本目標（K P I）	基本施策	事業展開の方向性	
・人口減少に歯止めをかける 2060 年（45 年後）時点で <u>社人研推計に対し</u> <u>約 5,000 人増加</u> 2060 年人口見通し 36,094 人 （社人研推計：31,280 人） 4,814 人の人口増を目指す ① 出生率を高める <u>合計特殊出生率：</u> <u>2035 年に 2.06 を実現</u> ⇒子どもの数を増やす 若い世代の婚姻率を高める 理想の子ども数を実現する ② 移動率を改善する <u>人口転出入のバランスを適正化</u> ⇒若い世代の流出を抑制 就学後の市外からの U ターン を促進する 菊川市の居住地選好の向上	4. 菊川市に愛着をもち安心して住み続けられる「まち」をつくる ★まちに誇りや愛着を感じながらいつまでも安心して暮らせるまちをつくる。	◎転入超過数〇人 H26 +13 人 ↓ H31 〇人 ◎住みやすさの評価・居住意向 H26 住みやすい、どちらかと言えば住みやすい（意識調査結果）71.3% ↓ H31 〇.〇%	①定住環境としての魅力向上（住みたいと思えるまちづくり、安全安心の確保）	●駅周辺等の住環境整備 ●居住地選択・住宅取得等の支援 ◎空き家等対策計画の作成(特定空き家対策) 都市政策課 ●安心安全な地域づくり ◎狹隘道路整備事業（潮海寺推進協議会） 都市整備課 ●環境にやさしい持続可能な地域づくり ●地産地消の推進
			②移住促進(市外就学者の U ターン促進、転入者の受入環境の充実)	●移住・定住促進助成 （新）転入者への物産品のプレゼント 提案：建設経済部茶業振興課 実施課：検討中 （新）就学者や就農者に対し住居の提供（担当：都市政策課、商工観光課、農林課、茶業振興課等） （提案：建設経済部茶業振興課） ◎赤土地区 区画整理事業（提案：建設経済部都市整備課） ●市外就学者の U ターン促進 （新）Be 菊川 J!N 転入ありがとう事業（提案：企画財政部企画政策課） ●次世代の郷土意識の啓発 ◎ふるさと志向力を育むキャリア教育について 社会教育課
			③地域ごとの特色あるふるさとづくり（多様なライフスタイルを実現できる環境）	●都市地域における魅力ある居住の提案 ●郊外・農村地域における魅力ある居住の提案 ●都市農村交流の推進
			④市民活動・地域活動の活性化（住民がまち・地域に関わる機会の拡大）	●コミュニティ活動の充実 ●協働を基礎とした行政運営
			⑤健康長寿の延伸・元気な高齢者づくり	●健康長寿の延伸 ●健康づくり活動の促進 ●元気な高齢者の活躍促進